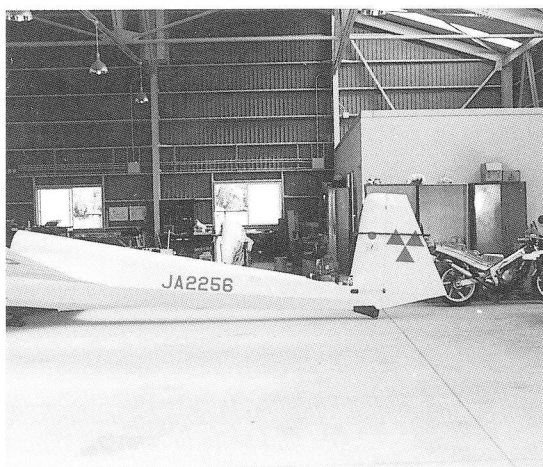


写真・この一枚



平成元年10月15日—撮影—牧野鐵五郎

イオラスⅡが帰ってきて、田辺で北尾君が耐検を所以说うので見に行ったとき、私の目の前に現れたイオラスⅡの姿に私は私の目を疑いました。日本では考えられないような光景に私は一瞬息を呑みましたが、次の瞬間、私は思わず吹き出していました。

方向舵にコンプレッサーでマークを吹き付けながら、彼の地の職人は一体、何を考えていたんだろう！

『自分の住んでいる地球の裏側に“ヤパン”という神秘的な国があると聞いたが、そこで飛ぶグライダーのマークは地球の中心から考えると上下を逆にしておくべきではないか！』と理屈を捏ねた末に手元の見本と逆の同志社のマークを職人は自信を持って書き上げたに違いない。

『今更、しゃ～ないか！』
私は素敵な機体の仕上がりに敬意を表しながらそう眩きました。